事例No.	2061
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	三重県

事例区分	DX

タグ	・関係人口 ・観光 ・ICT

事例種類	労働

事例内容・タイトル

県内各地域の多様なワーケーションプランをWEBサイトで紹介

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

81 県内各地域の多様なワーケーションプランをWEBサイトで紹介【三重県】

事業の概要

○　三重県では、都市部からのワーケーション受入れを推進するため、宿泊施設やワークスペース等を提供する受入事業者とワーケーションに関心のある企業・個人をマッチングするウェブサイトを開設した。

○　ファミリー向け・企業チーム向けといった対象や目的ごとに、地域の特色を生かした様々なプランを提案し、ワーケーションの受入れを促進している。

○　ワーケーションをきっかけとして、関係人口の増加や地域課題の解決をめざす。





【参考情報①】 人口：180.1万人
関連URL：https://workation.pref.mie.lg.jp
（三重県ワーケーションポータルサイト「とこワク」）

【参考情報②】地方創生推進交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/souseikoufukin.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）
元々は、東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間中の交通混雑緩和を目的として、首都圏勤務者の受入れを予定していました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国内でテレワークが急速に普及し、場所に捉われない働き方が可能になったことから、ワーケーションを通じて県内経済活性化・関係人口増加をめざす取組を始めました。



（三重県）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？

令和２年度に内閣府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、受入モデル事業の実施やウェブサイトの開設を行いました。また、令和３年度には地方創生推進交付金を活用し、プロモーションやウェブサイトの機能追加等改修を行いました。





事業の近況を教えてください。

ウェブサイトについては、選択した画像からおすすめのプランが表示されるマッチング機能の実装、モデルプランや施設等情報の追加、体験レポートの掲載など、利便性を向上させています。今後も、認知度向上に向けた取組やコンテンツの充実に努めます。



★担当：三重県雇用経済部 県産品振興課★

令和3年度事業費　25,447千円
（うち、地方創生推進交付金（内閣府）　12,247千円）